

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和 3年 3月31日

計画の名称	青森県における総合的な浸水被害対策の推進（防災・安全）							重点計画の該当				
計画の期間	平成27年度～平成31年度（令和元年度）（5年間）			交付対象	青森県、青森市、八戸市、十和田市、七戸町、東北町、三戸町、鶴田町							
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 青森県全域において、時間雨量40mm相当（概ね1/10）の降雨により想定される外水による浸水被害の防止・軽減を図り、青森県基本計画未来を変える挑戦に掲げる「安全・安心な県土づくり」を推進する。 施設の経年劣化の進行等により機能が低下した河川管理施設等の補修・更新等を行うとともに、長寿命化計画の策定等を通じてライフサイクルコストの縮減と適切な維持管理を図る。 											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 青森県の河川の整備率を、38.6%（H26年度末）から39.5%（H31年度（R1年度）末）に向上。 河川砂防情報システムを改良し、迅速・的確な河川情報の収集・提供、関係機関との情報共有を行う。また、河川監視カメラを改良し、画像の高解像度化、高圧縮による通信高速化を行う。 老朽化が著しい施設の河川管理施設を計画的に改良・機能向上し、施設機能の確実性を向上させる。 河川工作物の附属施設等の構造が不十分なため、その周辺の治水機能が劣っているものについて応急的に改良等の改善措置を図る。 河川管理施設のライフサイクルコスト縮減を図るため、長寿命化計画に基づき、1河川において河川管理施設の改築（ゲート5門の内2門）を実施する。 河川管理施設の長寿命化及び適切な維持管理を図るため、7箇所[※]の長寿命化計画を策定する。 											
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考					
				当初現況値 (H26末)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31(R1)末)						
①要改修区間延長に対する、時間雨量40mm相当の降雨により想定される外水被害を防止できる河川区間延長の比率。				38.6%	39.1%	39.5%						
②統一河川情報システムを導入する。また、河川監視カメラの改良を行う。				情報伝達の遅延	情報伝達の迅速化	情報基盤の高度化						
③計画的な改良・機能向上し、施設機能の確実性を向上した河川管理施設数。				0施設	0施設	2施設						
④河川工作物の附属施設等の治水機能が低下している箇所。				20箇所	10箇所	0箇所	※河川管理施設の長寿命化計画に基づき実施する改築済みゲート数及び長寿命化計画策定が必要な施設数の当初現況値はH27末の値である。					
⑤河川管理施設の長寿命化計画に基づき実施する改築済みゲート数				3門 [※]	5門	5門						
⑥河川管理施設の長寿命化計画策定が必要な箇所数				7箇所 [※]	0箇所	0箇所						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	20,352百万円	A	20,240百万円	B	—	C	112百万円	D	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.6%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期			
事後評価（中間評価）の実施体制		事後評価（中間評価）の実施時期	
県河川砂防課で実施		令和3年3月31日	
公表の方法		県ホームページで公表	

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																			
A1 河川事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容（主要工種）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31(R1)				
A1-1	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	平川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削（L=3.1km）	弘前市、平川市、大鰐町						1,551	2.14	-	H30雄巻川工区の注
A1-2	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	十川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削（L=0.7km）	五所川原市						1,055	1.86	-	
A1-3	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	旧十川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削（L=1.2km）	五所川原市						751	1.21	-	H30旧十川工区の注
A1-4	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	七戸川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削（L=1.0km）	東北町ほか						1,215	2.58	-	
A1-5	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	浅水川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削（L=1.0km）	五戸町						700	1.22	-	
A1-6	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域2	改修	田名部川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削（L=0.6km）	むつ市						182	1.81	-	
A1-7	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域2	改修	中村川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削（L=0.2km）	鯉ヶ沢町						1,410	4.99	-	
A1-8	河川	一般	青森市	直接	青森市	都基2	改修	貴船川都市基盤河川改修事業	築堤・護岸・掘削（L=0.2km）	青森市						2,310	13.44	-	
A1-9	河川	一般	青森県	直接	青森県	流対2	改修	堤川流域治水対策河川改修事業	築堤・護岸・掘削（L=0.2km）	青森市						177	4.05	-	
A1-10	河川	一般	青森県	直接	青森県	機能向上2	改修	田名部川施設機能向上事業	水門改築（N=2施設）	むつ市						870	1.81	策定済	
A1-11	河川	一般	青森県	直接	青森県	特構1	改築	高瀬川放水路特定構造物改築事業（長寿命化）	河川管理施設の改築（N=1箇所）	三沢市	■■■■■					310	-	策定済	
A1-12	河川	一般	青森県	直接	青森県	計画策定	特定構造物改築事業（長寿命化計画の策定）	長寿命化計画策定（N=5箇所）		八戸市ほか	■■■■■					80	-	-	
A1-13	河川	一般	青森県	直接	青森県	応対2	応急対策	青森県河川工作物応急対策事業	河川管理施設の改築、老朽化対策	八戸市ほか						100	-	-	
A1-14	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	馬淵川広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削（L=4.7km）	三戸町・南部町						500	1.13	-	
A1-15	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	平川広域河川改修事業（国土強靱化3ヶ年対策）	堰（N=1基）、掘削・伐採	弘前市ほか						414	-	-	
A1-16	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	十川広域河川改修事業（国土強靱化3ヶ年対策）	伐採・掘削	五所川原市ほか						250	-	-	
A1-17	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	旧十川広域河川改修事業（国土強靱化3ヶ年対策）	伐採・掘削	五所川原市						94	-	-	
A1-18	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	七戸川広域河川改修事業（国土強靱化3ヶ年対策）	伐採・掘削	東北町ほか						160	-	-	
A1-19	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	浅水川広域河川改修事業（国土強靱化3ヶ年対策）	橋梁（N=2基）	五戸町ほか						100	-	-	
A1-20	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域2	改修	田名部川広域河川改修事業（国土強靱化3ヶ年対策）	伐採・掘削	むつ市ほか						130	-	-	
A1-21	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域2	改修	中村川広域河川改修事業（国土強靱化3ヶ年対策）	伐採・掘削	鯉ヶ沢町						60	-	-	
A1-22	河川	一般	青森県	直接	青森県	流対2	改修	堤川流域治水対策河川改修事業（国土強靱化3ヶ年対策）	伐採・掘削	青森市						60	-	-	
A1-23	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	馬淵川広域河川改修事業（国土強靱化3ヶ年対策）	伐採・掘削	八戸市ほか						1,564	-	-	
A1-24	河川	一般	青森県	直接	青森県	広域1	改修	岩木川広域河川改修事業	伐採・掘削	弘前市ほか						364	-	-	
											小計	14,407	-	-					

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和 3年 3月 31日

計画の名称		青森県における総合的な浸水被害対策の推進 (防災・安全)										重点計画の該当							
計画の期間		平成27年度 ~ 平成31年度 (令和元年度) (5年間)					交付対象					青森県、青森市、八戸市、十和田市、七戸町、東北町、三戸町、鶴田町							
計画の目標		・青森県全域において、時間雨量40mm相当(概ね1/10)の降雨により想定される外水による浸水被害の防止・軽減を図り、青森県基本計画未来を変える挑戦に掲げる「安全・安心な県土づくり」を推進する。 ・施設の経年劣化の進行等により機能が低下した河川管理施設等の補修・更新等を行うとともに、長寿命化計画の策定等を通じてライフサイクルコストの縮減と適切な維持管理を図る。																	
A2 総流防事業 (河川)																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31 (R1)				
A2-1	河川	一般	青森県	直接	-	情報3	改築	岩木川圏域総合流域防災事業(情報基盤)	河川砂防情報システム改良	五所川原市ほか						400	-	-	
A2-2	河川	一般	青森県	直接	-	広域系2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(天田内川)	築堤・護岸・掘削 (L=1.6km)	青森市						840	3.18	-	
A2-3	河川	一般	青森県	直接	-	広域系2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(脇野沢川)	築堤・護岸・掘削 (L=0.6km)	むつ市						192	3.32	-	
A2-4	河川	一般	青森県	直接	-	流下阻害2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(大畑川)	護岸 (L=0.1km)	むつ市						450	-	-	
A2-5	河川	一般	青森県	直接	-	流下阻害2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(奥戸川)	築堤・護岸・掘削 (L=1.6km)	大間町						900	5.53	-	
A2-6	河川	一般	青森県	直接	-	情報3	改築	青森・むつ圏域総合流域防災事業(情報基盤)	河川砂防情報システム改良	青森市ほか						500	-	-	
A2-7	河川	一般	青森県	直接	-	広域系2	改修	高瀬川圏域総合流域防災事業(明神川)	築堤・護岸・掘削 (L=2.4km)	おいらせ町						765	1.93	-	
A2-8	河川	一般	青森県	直接	-	情報3	改築	高瀬川圏域総合流域防災事業(情報基盤)	河川砂防情報システム改良	おいらせ町ほか						250	-	-	
A2-9	河川	一般	青森県	直接	-	情報3	改築	馬淵川圏域総合流域防災事業(情報基盤)	河川砂防情報システム改良	八戸市ほか						230	-	-	
A2-10	河川	一般	青森県	直接	-	流下阻害2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(大瀬川) (国土強靱化3ヶ年対策)	伐採・掘削	むつ市						90	-	-	
A2-11	河川	一般	青森県	直接	-	流下阻害2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(奥戸川) (国土強靱化3ヶ年対策)	伐採・掘削	大間町						10	-	-	
A2-12	河川	一般	青森県	直接	-	広域系2	改修	高瀬川圏域総合流域防災事業(明神川) (国土強靱化3ヶ年対策)	橋梁 (N=1基)	おいらせ町						50	-	-	
A2-13	河川	一般	青森県	直接	-	流下阻害2	改修	岩木川圏域総合流域防災事業(赤石川外)	伐採・掘削	鱒ヶ沢町ほか						296	-	-	
A2-14	河川	一般	青森県	直接	-	流下阻害2	改修	青森・むつ圏域総合流域防災事業(新城川外)	伐採・掘削	青森市ほか						308	-	-	
A2-15	河川	一般	青森県	直接	-	流下阻害2	改修	高瀬川圏域総合流域防災事業(奥入瀬川)	伐採・掘削	おいらせ町ほか						206	-	-	
A2-16	河川	一般	青森県	直接	-	流下阻害2	改修	馬淵川圏域総合流域防災事業(新井田川)	伐採・掘削	八戸市ほか						260	-	-	
											小計		5,747	-	-				
A3 ダム事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31 (R1)				
A3-1	ダム	一般	青森県	直接	青森県	堰堤改良	改良	小泊ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良等	中泊町						86	-	策定済	
A3-2	ダム	一般	青森県	直接	-	堰堤改良	改良	下湯ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良等	青森市						0	-	-	
A3-3	ダム	一般	青森県	直接	-	堰堤改良	改良	久吉ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良等	平川市						0	-	-	
A3-4	ダム	一般	青森県	直接	-	堰堤改良	改良	飯詰ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良等	五所川原市						0	-	-	
											小計		86	-	-				
											合計		20,240	-	-				
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
										H27	H28	H29	H30	H31 (R1)					
																0			
番号											一体的に実施することにより期待される効果								
C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
										H27	H28	H29	H30	H31 (R1)					
C-1	計画・調査	一般	青森県	直接	青森県		浸水想定区域図策定	洪水浸水想定区域図策定事業	洪水浸水想定区域図策定 (N=45河川)	青森市ほか						80			
C-2	計画・調査	一般	八戸市	直接	八戸市		洪水ハザードマップ策定	洪水ハザードマップ策定業務	洪水ハザードマップ策定	八戸市						12			
C-3	計画・調査	一般	十和田市	直接	十和田市		洪水ハザードマップ策定	洪水ハザードマップ策定業務	洪水ハザードマップ策定	十和田市						4			
C-4	計画・調査	一般	七戸町	直接	七戸町		洪水ハザードマップ策定	洪水ハザードマップ策定業務	洪水ハザードマップ策定	七戸町						4			
C-5	計画・調査	一般	東北町	直接	東北町		洪水ハザードマップ策定	洪水ハザードマップ策定業務	洪水ハザードマップ策定	東北町						6			
C-6	計画・調査	一般	三戸町	直接	三戸町		洪水ハザードマップ策定	洪水ハザードマップ策定業務	洪水ハザードマップ策定	三戸町						4			
C-7	計画・調査	一般	鶴田町	直接	鶴田町		洪水ハザードマップ策定	洪水ハザードマップ策定業務	洪水ハザードマップ策定	鶴田町						2			
											合計		112						
番号													一体的に実施することにより期待される効果						
C-1	「水防災意識社会再構築ビジョン」の取組として、浸水想定区域図を策定し、ソフト対策を実施する。																		
C-2	「水防災意識社会再構築ビジョン」の取組として、洪水ハザードマップを策定し、ソフト対策を実施する。																		
C-3	「水防災意識社会再構築ビジョン」の取組として、洪水ハザードマップを策定し、ソフト対策を実施する。																		
C-4	「水防災意識社会再構築ビジョン」の取組として、洪水ハザードマップを策定し、ソフト対策を実施する。																		
C-5	「水防災意識社会再構築ビジョン」の取組として、洪水ハザードマップを策定し、ソフト対策を実施する。																		
C-6	「水防災意識社会再構築ビジョン」の取組として、洪水ハザードマップを策定し、ソフト対策を実施する。																		
C-7	「水防災意識社会再構築ビジョン」の取組として、洪水ハザードマップを策定し、ソフト対策を実施する。																		

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和 3年 3月31日

計画の名称	青森県における総合的な浸水被害対策の推進（防災・安全）				重点計画の該当											
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（令和元年度）	（5年間）	交付対象	青森県、青森市、八戸市、十和田市、七戸町、東北町、三戸町、鶴田町												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 青森県全域において、時間雨量40mm相当（概ね1/10）の降雨により想定される外水による浸水被害の防止・軽減を図り、青森県基本計画未来を変える挑戦に掲げる「安全・安心な県土づくり」を推進する。 施設の経年劣化の進行等により機能が低下した河川管理施設等の補修・更新等を行うとともに、長寿命化計画の策定等を通じてライフサイクルコストの縮減と適切な維持管理を図る。 															
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
										H27	H28	H29	H30	H31(R1)		
										合計	0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 河川改修の進捗により、外水による浸水被害が防止・軽減され、住民の安全・安心を向上させることができた。 河川砂防情報システムを改良することにより、迅速・的確な河川情報の収集・提供、関係機関との情報共有を図った。また、河川監視カメラを改良し、画像の高解像度化、高圧縮による通信高速化を行った。 老朽化が著しい2施設の河川管理施設において、計画的に改良・更新を行うことにより、施設機能の確実性向上を図った。 河川工作物の附属施設等の構造が不十分なため、その周辺の治水機能が劣っているものについて応急的に改良等の改善措置を図った。 長寿命化計画に基づき、1河川において河川管理施設のライフサイクルコスト縮減を図るための改築（ゲート5門の内2門）を行った。 7箇所河川管理施設において、長寿命化及び適切な維持管理を図るための長寿命化計画を策定できた。 					
----------------------------	---	--	--	--	--	--

II 定量的指標の達成状況	指標①（要改修区間延長に対する、時間雨量40mm相当の降雨により想定される外水被害を防止できる河川区間延長の比率。）	最終目標値	39.5%	目標値と実績値に差が出た要因	用地買収や関係者との協議に不測の日数を要したこと等により事業進捗に遅れが生じ、目標値を達成することはできなかったが、着実に改修済区間は延伸しており、一定の効果は得られたものとする。
		最終実績値	39.3%		
	指標②（統一河川情報システムを導入する。また、河川監視カメラの改良を行う。）	最終目標値	情報基盤の高度化	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	情報基盤の高度化		
	指標③（計画的な改良・機能向上し、施設機能の確実性を向上した河川管理施設数。）	最終目標値	2施設	目標値と実績値に差が出た要因	1施設について、当初の想定よりも改修規模が大きくなったことから事業進捗に遅れが生じ、目標値を達成することができなかった。
		最終実績値	1施設		
	指標④（河川工作物の附属施設等の治水機能が低下している箇所。）	最終目標値	0箇所	目標値と実績値に差が出た要因	社会資本整備総合交付金交付要綱の改定に伴い、本計画内での事業実施を取りやめたことによる。
		最終実績値	17箇所		
	指標⑤（河川管理施設の長寿命化計画に基づき実施する改築済みゲート数）	最終目標値	5門	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	5門		
	指標⑥（河川管理施設の長寿命化計画策定が必要な箇所数）	最終目標値	0箇所	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	0箇所		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
--------------------------------------	--

3. 特記事項（今後の方針等）

未完了事業については、新たな社会資本総合整備計画において引き続き事業の進捗を図り、「安全で安心できる県土づくりの推進」に努めていく。

参考図面（防災・安全交付金）

